

第5回 審議会資料

下水道使用料の改定案について

上下水道総務課／上下水道工事課

目 次

1. 今回の審議内容について 1
2. 磐田市における下水道使用料の現状 2
3. 下水道使用料の改定案について 5

1. 今回の審議内容について

第4回審議会における主な審議事項は以下のとおり。

【第4回審議会における審議事項】

①下水道使用料改定率について

下水道使用料の改定率については、目標を使用料単価 150 円/m³としたうえで、段階的に改定することを想定した検討を行いました。審議会では、利用者の負担増や経営面への影響等の様々な観点から審議を行っていただきました。

改定率の決定は第5回審議会に持ち越すものとなり、下水道使用料改定案については、4つの改定率を対象に検討を行うものとなりました。

②敷地地区の料金統一について

敷地地区については、磐南処理区等の他の処理区と異なる使用料体系を設定していますが、利用者の負担の公平性の観点からは望ましい状況では無く、第4回審議会では市として統一したい意向を説明し、第5回審議会以降に継続審議となりました。

第5回審議会においては、磐田市下水道における利用状況等を考慮しながら、使用料改定案について審議を行う。

また、改定案は改定率のケースごとに、複数案設定する。

【使用料単価 150 円/m³について】

今回目標としている「使用料単価 150 円/m³」については、第4回までの審議会にて、財政シミュレーションによる検討結果等を踏まえて、磐田市下水道事業として当面達成すべき目標として設定したものである。

その設定については、以下のような国が示す方針等に基づいている。

「適正な下水道使用料の水準」(3,000 円/20 m³・月)として、平成15年度の水道事業の料金単価に基づいたものが位置付けられており、下水道事業が引き上げるべき水準とされている。(平成17年1月21日全国財政課長・市町村課長合同会議資料)

また、下水道事業における地方財政措置においては、最低限行われるべき経営努力として、使用料が月3,000 円/20 m³を前提として行われている。(平成26年8月29日付総務省公営企業課長等通知(抄))

2. 磐田市における下水道使用料の現状

2.1. 現行の使用料体系

本市下水道事業の現行使用料体系を表 2-1 に示す。現行の使用料体系は、排除汚水量の有無に関わらず賦課される基本料金と基本水量 16 m³を超過した場合に排除汚水量の多寡に応じて賦課される超過料金の二部使用料制を採用している。また、超過料金は段階的に増加する累進使用料制が採用されている。

表 2-1 現行の使用料体系

磐南処理区/豊岡処理区/西島・玉越地区

敷地地区

(税込み2ヶ月分)			(税込み2ヶ月分)		
	排除汚水量	使用料		排除汚水量	使用料
基本料金	0~16m ³	1,780円	基本料金	0~16m ³	2,220円
超過料金 (1m ³ あたり)	17~20m ³	26.19円	超過料金 (1m ³ あたり)	17~20m ³	36.09円
	21~40m ³	132.00円		21~40m ³	141.90円
	41~60m ³	137.23円		41~60m ³	147.13円
	61~100m ³	149.80円		61~100m ³	159.70円
	101~200m ³	162.38円		101~200m ³	172.28円
	201m ³ ~	172.85円		201m ³ ~	182.75円

2.2. 使用料収入の内訳

本市下水道事業における使用料収入は、約 28%が基本料金、約 72%が超過料金からの収入となっている。

表 2-2 使用料収入の内訳

単位：千円（税抜）

項目	H28	H29	H30	R1	R2
下水道使用料収入	1,613,525	1,642,738	1,656,132	1,675,447	1,735,828
基本料金収入	442,032	452,914	462,216	474,096	482,383
超過料金収入	1,171,493	1,189,824	1,193,916	1,201,351	1,253,445

構成比率

項目	H28	H29	H30	R1	R2
下水道使用料収入	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
基本料金収入	27.4%	27.6%	27.9%	28.3%	27.8%
超過料金収入	72.6%	72.4%	72.1%	71.7%	72.2%

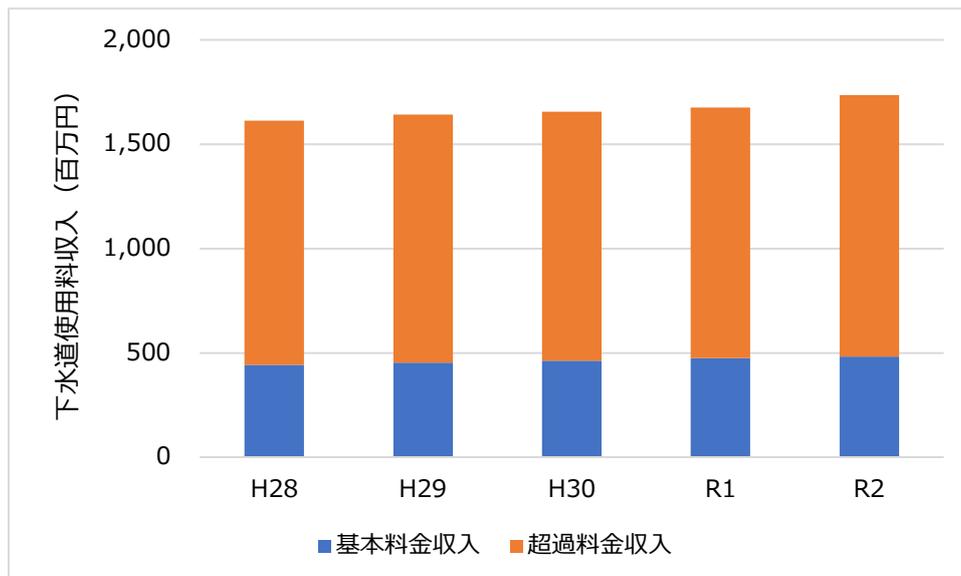


図 2-1 使用料収入の内訳

2.3. 件数・汚水量の動向

現行の使用料体系における排除汚水量区分ごとの排除汚水量は以下のとおりで、各区分における全体に占める割合は過去5年間で概ね横ばいで推移している。

表 2-3 件数・水量の動向

項目	単位	H28	H29	H30	R1	R2
調定件数	件	276,539	283,516	289,254	296,189	300,608
有収水量	m ³	13,912,988	14,144,480	14,252,222	14,325,785	14,722,840
0~16m ³	m ³	4,014,244	4,097,458	4,169,367	4,251,577	4,328,539
17~20m ³	m ³	877,429	892,355	903,583	917,395	939,729
21~40m ³	m ³	3,438,395	3,485,656	3,509,354	3,531,634	3,673,981
41~60m ³	m ³	1,763,750	1,771,732	1,754,088	1,730,497	1,865,955
61~100m ³	m ³	1,122,096	1,113,671	1,086,289	1,049,631	1,155,660
101~200m ³	m ³	554,220	560,739	558,041	541,932	559,943
201m ³ ~	m ³	2,142,854	2,222,869	2,271,500	2,303,119	2,199,033

有収水量の構成比率

項目	H28	H29	H30	R1	R2
有収水量	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
0~16m ³	28.9%	29.0%	29.3%	29.7%	29.4%
17~20m ³	6.3%	6.3%	6.3%	6.4%	6.4%
21~40m ³	24.7%	24.6%	24.6%	24.7%	25.0%
41~60m ³	12.7%	12.5%	12.3%	12.1%	12.7%
61~100m ³	8.1%	7.9%	7.6%	7.3%	7.8%
101~200m ³	4.0%	4.0%	3.9%	3.8%	3.8%
201m ³ ~	15.4%	15.7%	15.9%	16.1%	14.9%

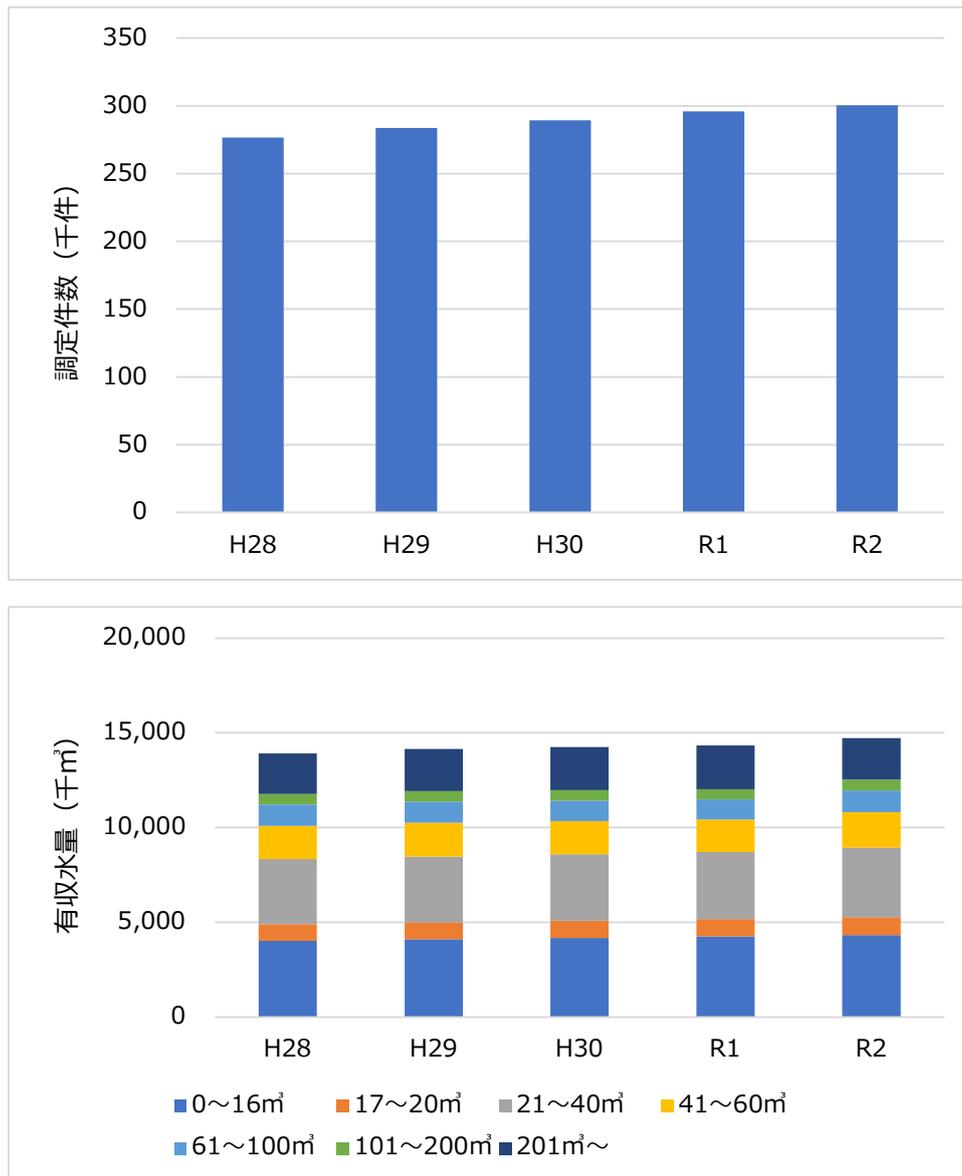


図 2-2 件数・水量の動向

2.4. 磐田市下水道事業における下水道使用料の現状について

磐田市下水道事業の使用料収入は年々増加しているが、その内訳として、基本料金による収入は 27～28%程度で推移している。

調定件数については、年々増加しており、有収水量についても年々増加している。

利用者間のシェアの動向からは、基本水量に該当する有収水量のシェアが増加しており、核家族化等の影響であるものと想定される。

また、令和 2 年度は大量排水者からの有収水量が大きく落ち込んでおり、新型コロナウイルスの感染拡大によるものと想定される。

3. 下水道使用料の改定案について

3.1. 下水道使用料改定案検討の基本条件

3.1.1. 使用料算定期間

使用料算定期間は令和5年度～令和9年度の5年間とする。

3.1.2. 改定の各ケースと目標となる使用料収入

各ケースにおける目標となる使用料算定期間の使用料収入を表3-1に示す。

<各ケースの概要>

- ケース1 130円/㎡(改定率9.7%):3回の改定で150円/㎡に到達
- ケース2 135円/㎡(改定率14.0%):2回の改定で150円/㎡に到達
- ケース3 140円/㎡(改定率18.1%):2回の改定で150円/㎡に到達
- ケース4 150円/㎡(改定率26.6%):今回の改定で150円/㎡に到達

表3-1 目標となる使用料収入

単位：千円

ケース	R5	R6	R7	R8	R9	合計
130円/㎡	1,872,513	1,882,383	1,881,072	1,890,027	1,872,095	9,398,089
135円/㎡	1,944,532	1,954,782	1,953,421	1,962,720	1,944,098	9,759,554
140円/㎡	2,016,552	2,027,181	2,025,770	2,035,414	2,016,102	10,121,019
150円/㎡	2,160,591	2,171,980	2,170,468	2,180,800	2,160,109	10,843,949

3.1.3. 水量区分

近年は水量区分間での件数や水量の動向に大きな変化も見られないことから、現行の使用料体系での区分を踏襲する。

3.1.4. 基本水量の設定

磐田市の下水道使用料の基本水量は1ヶ月当り8㎡(2か月当り16㎡)と設定されている。近年は、少量利用者へのインセンティブのために、基本水量の切り下げ及び廃止を行う下水道事業もある。

一方で、基本水量の存在は、一定の固定的な収入を確保できることから、経営の安定性にも寄与しているものと考えられる。

特に、磐田市では人口の減少がみられ、今後1世帯当たりの人口が減少し、少量利用者などからの排水量も減少することが見込まれる。下水道事業が経営の健全化に取り組むことから、安定した使用料収入を確保するのが望ましいと考えられるため、**基本水量は引き続き設定する方針で検討する。**

なお、静岡県内の下水道事業において、基本水量を磐田市と同じ1か月当り8㎡や10㎡としている事業者が大半を占めており、基本水量を廃止した下水道事業もあるが、少数派である。

表 3-2 静岡県内の下水道使用料における基本水量設定

項目	事業数
1 か月当り 10 m ³	20 事業(藤枝市、焼津市、森町など)
1 か月当り 8 m ³	5 事業(磐田市、袋井市、掛川市、菊川市、湖西市)
設定なし	4 事業(静岡市、浜松市、島田市、伊豆市)

3.1.5. 料金体系の統一

磐田市の下水道使用料は磐南処理区と敷地地区で体系が異なっている。

使用料体系は 1 自治体で 1 体系が望ましいとされており、今回の検討案では敷地地区の体系は磐南処理区に統一する案として検討している。

表 3-3 敷地地区における件数・水量・収入（令和 2 年度）

<令和2年度実績>

項目	市全体①	敷地地区②	②÷①
調定件数(件)	300,608	1,865	0.6%
有収水量(m ³)	14,722,840	107,771	0.7%
使用料収入(円)	1,735,828,089	14,428,604	0.8%

→敷地地区は、件数、水量、収入について、市全体の 1%に満たない。

3.2. 下水道使用料・改定案

3.2.1. 基本使用料の考え方

下水道事業における各種経費は「需要家費」「固定費」「変動費」に区分され、そのうち「需要家費」と「固定費」は下水道使用料の基本使用料で賄うのが望ましいとされる。

しかしながら、「需要家費」と「固定費」を全額基本使用料で賄うことは、利用者の負担の観点から現実的ではなく、「固定費」の一部についても、超過料金で賄っているのが実情である。

令和 2 年度における磐田市の実績として、使用料収入全体のうち、基本使用料で賄えているのは 27.8%であり、これを向上（もしくは維持）する方針とする。

<参考>

・需要家費：

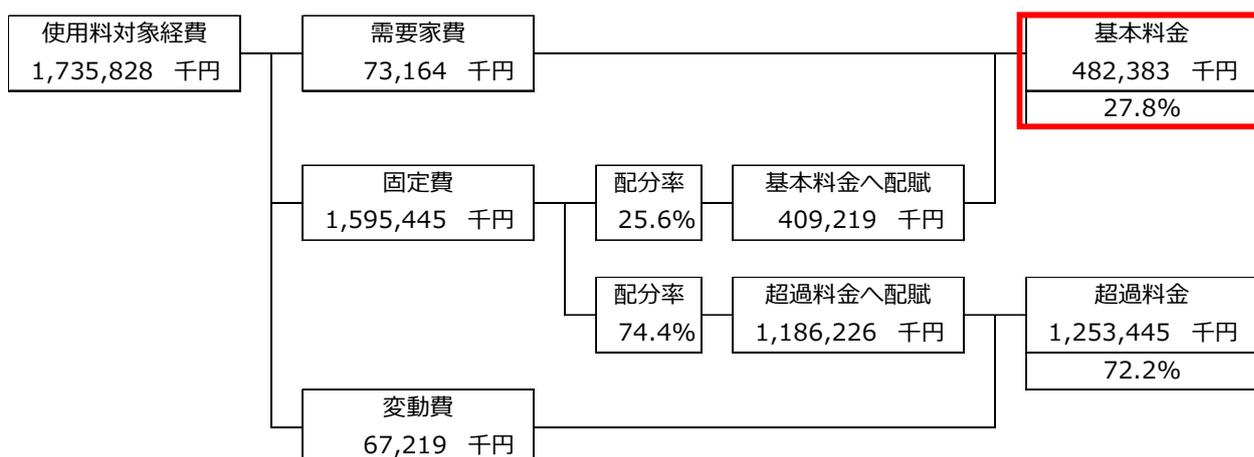
下水道使用水量の多寡に係わりなく主として下水道使用者数に対応して増減する経費であり、使用料徴収関係費等がこれに当たる。

・固定費：

下水道使用水量および使用者数の多寡に係わりなく下水道施設の規模に応じて固定的に必要とされる経費であり、資本費、電力料金の基本料金、人件費の基本給部分等がこれに当たる。

・変動費：

主として下水道使用水量の多寡に応じて変動する経費であり、動力費の大部分、薬品費等がこれに当たる。



※令和2年度実績では基本料金が使用料収入全体に占める割合が27.8%

→需要家費と固定費を基本料金で賄うのが理想。利用者の負担を鑑みながら、基本料金が使用料収入全体に占める割合を高めるのが望ましいと考えられる。

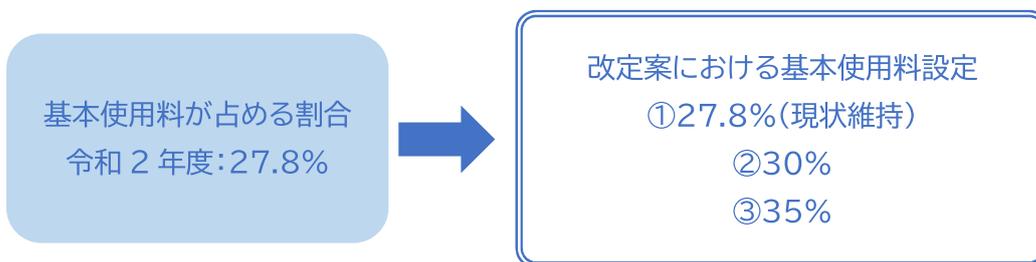
図 3-1 固定費の基本使用料への配分

3.2.2. 下水道使用料・改定案について

これまでの考え方を盛り込んだ下水道使用料の改定案を次頁より示す。
各改定案は以下のように設定している。

<①基本料金>

各ケースの目標収入のうち、基本使用料で賄う収入の比率により設定する。
比率の設定については、現状維持の他に、段階的に向上させた案について検討する。



<②超過料金>

基本料金について設定を行ったうえで、現行の使用料体系での単価に同一の比率を乗じて算定する。

比率については、目標となる料金収入を確保するように、現行の磐南処理区等の超過料金に同一の比率を乗じて算定。

表 3-4 下水道使用料・改定案設定の考え方

項目		現行使用料体系(税込み 2ヶ月)	
		磐南処理区 /豊岡処理区 /西島・玉越地区	
基本料金 (単位:円)	16m ³ 以下	1,780	改定案 基本料金 →①での設定値
	17~20m ³	26.19	
超過料金 (1m ³ 当り) (単位:円)	21~40m ³	132.00	改定案 超過料金 →各ケースの収入目標額を満たすように 現行の磐南処理区等の超過料金に同じ倍率を乗じて算定
	41~60m ³	137.23	
	61~100m ³	149.80	
	101~200m ³	162.38	
	201m ³ 以上	172.85	

【ケース1 使用料単価 130 円/m³】

■使用料体系

(税込)

種別	排除汚水量 (2か月当り)	現行料金		ケース1 (使用料単価130円)											
		磐南 処理区	敷地 地区	基本料金27.8% (現況基本料金比率)				基本料金30.0% (パターンa)				基本料金35.0% (パターンb)			
				料金体系	現行料金からの増額 (単位:円)		料金体系	現行料金からの増額 (単位:円)		料金体系	現行料金からの増額 (単位:円)				
					磐南処理区	敷地地区		磐南処理区	敷地地区		磐南処理区	敷地地区			
基本料金 (単位:円)	0~16m ³	1,780	2,220	1,911	131	-309	2,063	283	-158	2,406	626	186			
超過料金 (単位:円)	17~20m ³	26.19	36.09	28.25	2.06	-7.84	27.38	1.19	-8.71	25.43	-0.76	-10.66			
	21~40m ³	132.00	141.90	142.35	10.35	0.45	138.00	6.00	-3.91	128.14	-3.86	-13.76			
	41~60m ³	137.23	147.13	147.99	10.76	0.86	143.46	6.23	-3.67	133.21	-4.02	-13.92			
	61~100m ³	149.80	159.70	161.55	11.75	1.85	156.60	6.80	-3.10	145.42	-4.38	-14.28			
	101~200m ³	162.38	172.28	175.11	12.73	2.83	169.75	7.37	-2.53	157.63	-4.75	-14.65			
	201m ³ ~	172.85	182.75	186.41	13.56	3.66	180.70	7.85	-2.05	167.79	-5.06	-14.96			

6

■使用料負担額

(税込)

使用水量 (2か月当り)	現行料金		ケース1 (使用料単価130円)											
	磐南 処理区	敷地 地区	基本料金27.8% (現況基本料金比率)				基本料金30.0% (パターンa)				基本料金35.0% (パターンb)			
			負担額	現行料金からの負担増 (単位:円)		負担額	現行料金からの負担増 (単位:円)		負担額	現行料金からの負担増 (単位:円)				
				磐南処理区	敷地地区		磐南処理区	敷地地区		磐南処理区	敷地地区			
16m ³	1,780	2,220	1,911	131 (107.3%)	-309 (86.1%)	2,063	283 (115.9%)	-158 (92.9%)	2,406	626 (135.2%)	186 (108.4%)			
20m ³	1,884	2,364	2,024	140 (107.4%)	-340 (85.6%)	2,172	288 (115.3%)	-192 (91.9%)	2,507	623 (133.1%)	143 (106.1%)			
40m ³	4,524	5,202	4,871	347 (107.7%)	-331 (93.6%)	4,932	408 (109.0%)	-270 (94.8%)	5,070	546 (112.1%)	-132 (97.5%)			
60m ³	7,269	8,144	7,831	562 (107.7%)	-313 (96.2%)	7,801	532 (107.3%)	-343 (95.8%)	7,734	465 (106.4%)	-410 (95.0%)			
100m ³	13,261	14,532	14,292	1,031 (107.8%)	-240 (98.4%)	14,065	804 (106.1%)	-467 (96.8%)	13,551	290 (102.2%)	-981 (93.3%)			
200m ³	29,499	31,760	31,803	2,304 (107.8%)	43 (100.1%)	31,040	1,541 (105.2%)	-720 (97.7%)	29,314	-185 (99.4%)	-2,446 (92.3%)			

【ケース2 使用料単価 135 円/m³】

■使用料体系

(税込)

種別	排除汚水量 (2か月当り)	現行料金		ケース2 (使用料単価135円)								
		磐南 処理区	敷地 地区	基本料金27.8% (現況基本料金比率)			基本料金30.0% (パターンa)			基本料金35.0% (パターンb)		
				料金体系	現行料金からの増額 (単位:円)		料金体系	現行料金からの増額 (単位:円)		料金体系	現行料金からの増額 (単位:円)	
					磐南処理区	敷地地区		磐南処理区	敷地地区		磐南処理区	敷地地区
基本料金 (単位:円)	0~16m ³	1,780	2,220	1,983	203	-237	2,142	362	-78	2,498	718	278
超過料金 (単位:円)	17~20m ³	26.19	36.09	29.34	3.15	-6.75	28.44	2.25	-7.66	26.41	0.22	-9.68
	21~40m ³	132.00	141.90	147.83	15.83	5.93	143.30	11.30	1.40	133.07	1.07	-8.83
	41~60m ³	137.23	147.13	153.68	16.45	6.55	148.97	11.74	1.84	138.34	1.11	-8.79
	61~100m ³	149.80	159.70	167.76	17.96	8.06	162.62	12.82	2.92	151.01	1.21	-8.69
	101~200m ³	162.38	172.28	181.84	19.46	9.56	176.28	13.90	4.00	163.69	1.31	-8.59
	201m ³ ~	172.85	182.75	193.57	20.72	10.82	187.65	14.80	4.90	174.24	1.39	-8.51

■使用料負担額

(税込)

使用水量 (2か月当り)	現行料金		ケース2 (使用料単価135円)								
	磐南 処理区	敷地 地区	基本料金27.8% (現況基本料金比率)			基本料金30.0% (パターンa)			基本料金35.0% (パターンb)		
			負担額	現行料金からの負担増 (単位:円)		負担額	現行料金からの負担増 (単位:円)		負担額	現行料金からの負担増 (単位:円)	
				磐南処理区	敷地地区		磐南処理区	敷地地区		磐南処理区	敷地地区
16m ³	1,780	2,220	1,983	203 (111.4%)	-237 (89.3%)	2,142	362 (120.3%)	-78 (96.5%)	2,498	718 (140.3%)	278 (112.5%)
20m ³	1,884	2,364	2,101	217 (111.5%)	-263 (88.9%)	2,255	371 (119.7%)	-109 (95.4%)	2,604	720 (138.2%)	240 (110.1%)
40m ³	4,524	5,202	5,057	533 (111.8%)	-145 (97.2%)	5,121	597 (113.2%)	-81 (98.5%)	5,265	741 (116.4%)	63 (101.2%)
60m ³	7,269	8,144	8,131	862 (111.9%)	-13 (99.8%)	8,101	832 (111.4%)	-43 (99.5%)	8,032	763 (110.5%)	-112 (98.6%)
100m ³	13,261	14,532	14,841	1,580 (111.9%)	309 (102.1%)	14,606	1,345 (110.1%)	74 (100.5%)	14,072	811 (106.1%)	-460 (96.8%)
200m ³	29,499	31,760	33,025	3,526 (112.0%)	1,265 (104.0%)	32,233	2,734 (109.3%)	473 (101.5%)	30,441	942 (103.2%)	-1,319 (95.8%)

【ケース3 使用料単価 140 円/m³】

■使用料体系

(税込)

種別	排除汚水量 (2か月当り)	現行料金		ケース4 (使用料単価140円)										
		磐南 処理区	敷地 地区	基本料金27.8% (現況基本料金比率)				基本料金30.0% (パターンa)				基本料金35.0% (パターンb)		
				料金体系	現行料金からの増額 (単位:円)		料金体系	現行料金からの増額 (単位:円)		料金体系	現行料金からの増額 (単位:円)			
					磐南処理区	敷地地区		磐南処理区	敷地地区		磐南処理区	敷地地区		
基本料金 (単位:円)	0~16m ³	1,780	2,220	2,057	277	-163	2,221	441	1	2,591	811	371		
超過料金 (単位:円)	17~20m ³	26.19	36.09	30.42	4.23	-5.68	29.49	3.30	-6.60	27.38	1.19	-8.71		
	21~40m ³	132.00	141.90	153.30	21.30	11.40	148.61	16.61	6.71	138.00	6.00	-3.91		
	41~60m ³	137.23	147.13	159.37	22.14	12.24	154.50	17.27	7.37	143.46	6.23	-3.67		
	61~100m ³	149.80	159.70	173.98	24.18	14.28	168.64	18.84	8.94	156.60	6.80	-3.10		
	101~200m ³	162.38	172.28	188.58	26.20	16.30	182.81	20.43	10.53	169.75	7.37	-2.53		
	201m ³ ~	172.85	182.75	200.74	27.89	17.99	194.59	21.74	11.84	180.70	7.85	-2.05		

■使用料負担額

(税込)

使用水量 (2か月当り)	現行料金		ケース4 (使用料単価140円)										
	磐南 処理区	敷地 地区	基本料金27.8% (現況基本料金比率)				基本料金30.0% (パターンa)				基本料金35.0% (パターンb)		
			負担額	現行料金からの負担増 (単位:円)		負担額	現行料金からの負担増 (単位:円)		負担額	現行料金からの負担増 (単位:円)			
				磐南処理区	敷地地区		磐南処理区	敷地地区		磐南処理区	敷地地区		
16m ³	1,780	2,220	2,057	277 (115.6%)	-163 (92.7%)	2,221	441 (124.8%)	1 (100.0%)	2,591	811 (145.5%)	371 (116.7%)		
20m ³	1,884	2,364	2,179	295 (115.6%)	-185 (92.2%)	2,339	455 (124.1%)	-25 (98.9%)	2,700	816 (143.3%)	336 (114.2%)		
40m ³	4,524	5,202	5,245	721 (115.9%)	43 (100.8%)	5,311	787 (117.4%)	109 (102.1%)	5,460	936 (120.7%)	258 (105.0%)		
60m ³	7,269	8,144	8,432	1,163 (116.0%)	288 (103.5%)	8,401	1,132 (115.6%)	257 (103.2%)	8,329	1,060 (114.6%)	185 (102.3%)		
100m ³	13,261	14,532	15,391	2,130 (116.1%)	859 (105.9%)	15,147	1,886 (114.2%)	615 (104.2%)	14,593	1,332 (110.0%)	61 (100.4%)		
200m ³	29,499	31,760	34,249	4,750 (116.1%)	2,489 (107.8%)	33,428	3,929 (113.3%)	1,668 (105.3%)	31,568	2,069 (107.0%)	-192 (99.4%)		

【ケース4 使用料単価 150 円/m³】

■使用料体系

(税込)

種別	排除汚水量 (2か月当り)	現行料金		ケース4 (使用料単価150円)								
		磐南 処理区	敷地 地区	基本料金27.8% (現況基本料金比率)			基本料金30.0% (パターンa)			基本料金35.0% (パターンb)		
				料金体系	現行料金からの増額 (単位:円)		料金体系	現行料金からの増額 (単位:円)		料金体系	現行料金からの増額 (単位:円)	
					磐南処理区	敷地地区		磐南処理区	敷地地区		磐南処理区	敷地地区
基本料金 (単位:円)	0~16m ³	1,780	2,220	2,204	424	-16	2,379	599	159	2,775	995	555
超過料金 (単位:円)	17~20m ³	26.19	36.09	32.59	6.40	-3.50	31.59	5.40	-4.50	29.34	3.15	-6.75
	21~40m ³	132.00	141.90	164.25	32.25	22.35	159.23	27.23	17.33	147.85	15.85	5.95
	41~60m ³	137.23	147.13	170.75	33.52	23.62	165.53	28.30	18.40	153.70	16.47	6.57
	61~100m ³	149.80	159.70	186.40	36.60	26.70	180.70	30.90	21.00	167.78	17.98	8.08
	101~200m ³	162.38	172.28	202.05	39.67	29.77	195.87	33.49	23.59	181.87	19.49	9.59
	201m ³ ~	172.85	182.75	215.08	42.23	32.33	208.49	35.64	25.74	193.60	20.75	10.85

■使用料負担額

(税込)

使用水量 (2か月当り)	現行料金		ケース4 (使用料単価150円)								
	磐南 処理区	敷地 地区	基本料金27.8% (現況基本料金比率)			基本料金30.0% (パターンa)			基本料金35.0% (パターンb)		
			負担額	現行料金からの負担増 (単位:円)		負担額	現行料金からの負担増 (単位:円)		負担額	現行料金からの負担増 (単位:円)	
				磐南処理区	敷地地区		磐南処理区	敷地地区		磐南処理区	敷地地区
16m ³	1,780	2,220	2,204	424 (123.8%)	-16 (99.3%)	2,379	599 (133.7%)	159 (107.2%)	2,775	995 (155.9%)	555 (125.0%)
20m ³	1,884	2,364	2,335	451 (123.9%)	-29 (98.8%)	2,506	622 (133.0%)	142 (106.0%)	2,893	1,009 (153.5%)	529 (122.4%)
40m ³	4,524	5,202	5,620	1,096 (124.2%)	418 (108.0%)	5,690	1,166 (125.8%)	488 (109.4%)	5,850	1,326 (129.3%)	648 (112.5%)
60m ³	7,269	8,144	9,035	1,766 (124.3%)	891 (110.9%)	9,001	1,732 (123.8%)	857 (110.5%)	8,924	1,655 (122.8%)	780 (109.6%)
100m ³	13,261	14,532	16,491	3,230 (124.4%)	1,959 (113.5%)	16,229	2,968 (122.4%)	1,697 (111.7%)	15,635	2,374 (117.9%)	1,103 (107.6%)
200m ³	29,499	31,760	36,695	7,196 (124.4%)	4,935 (115.5%)	35,815	6,316 (121.4%)	4,055 (112.8%)	33,822	4,323 (114.7%)	2,062 (106.5%)

3.2.3. 使用料改定案の評価

別紙の表 3-5 に各改定案での 2 ヶ月 40 m³を使用した場合の年間の負担額を整理する。

本来であれば、「ケース 4 使用料単価 150 円/m³」の水準まで速やかに改定すべきであるが、その場合の負担増が非常に大きく、2 ヶ月 40 m³の場合、年間 6,000 円以上の負担増となることに留意が必要である。

なお、基本料金の設定については、収入に対して基本料金が占める割合により 3 ケース設定しているが、今後の人口減少や核家族化等の社会的な動向が下水道事業における利用動向に与える影響を考慮すると、使用料体系は基本料金が占める割合を増やし、使用水量に左右されにくくするのが望ましいと考えられる。ただし、過度に基本料金を高く設定することは、一般家庭等の少量利用者の負担を過度に大きくすることから、利用者の負担額の動向を鑑みながら慎重に判断すべきであると考えられる。

以上のことから、基本料金の設定については、使用料単価 150 円のケース 4 を除き、平均的な使用量 40 m³において基本料金の増加が 2 か月当り千円以内で抑えられ、かつ基本料金による収入割合を向上することが可能な、「基本料金の収入割合 35%」が望ましいと考えられる。

表 3-5 改定各案の年間負担額（2ヶ月40㎡を使用する場合・税込）

基本料金の収入比率	2か月40㎡での負担額(年間)										
	①現状			②30%			③35%			現行体系での負担額	
	改定案 での負担額	現行体系での 負担額との比較		改定案 での負担額	現行体系での 負担額との比較		改定案 での負担額	現行体系での 負担額との比較		磐南 処理区等	敷地 地区
磐南 処理区等		敷地 地区	磐南 処理区等		敷地 地区	磐南 処理区等		敷地 地区			
ケース1 (使用料単価130円/㎡)	29,224	2,080	-1,988	29,591	2,447	-1,621	30,421	3,277	-791	27,144	31,212
ケース2 (使用料単価135円/㎡)	30,343	3,199	-869	30,728	3,584	-484	31,591	4,447	379		
ケース3 (使用料単価140円/㎡)	31,467	4,323	255	31,866	4,722	654	32,759	5,615	1,547		
ケース4 (使用料単価150円/㎡)	33,719	6,575	2,507	34,141	6,997	2,929	35,098	7,954	3,886		